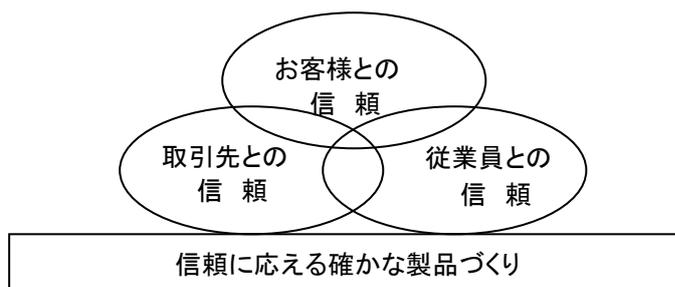


10. 事例の企業・事業所の「経営理念・経営方針に基づく人材育成の基本方針・目標」を・・・

経営理念・経営方針に
基づく人材育成の基本
方針・目標

1. 経営理念

- (1) 当社は一層の企業体質の強化を図り、知識を結集していくことで、顧客満足・顧客からの信頼の向上を図ると共に地域社会に貢献する。
- (2) 当社は「ものづくり」に当たって、従来の価値観に固執せず、技術や技能の向上に努め、環境変化に柔軟に対応できる全天候型の経営を目指す。
- (3) 当社の発展の原動力は、一人ひとりの従業員であると考え、お互いに敬愛し、信頼しあい、それぞれが十分に能力や個性を発揮でき、自己実現を図れる職場づくりを全員で目指す。



2. 人材育成の基本方針・目標

当社は「企業は人なり」との基本認識のもと、目指す人材像を次のとおりとする。

- (1) 経営理念を理解し、これに共感して主体的に仕事に取り組むことができる社員。
- (2) 熱い心、夢をもち、誠実に業務を遂行できる社員。
- (3) お客様のニーズを的確に感知し、常にベターを考え、行動し、また提案できる社員。
- (4) プロとして歯車加工技術・技能を研鑽し、技術革新に柔軟に対応できる社員。
- (5) 自らの業務遂行能力・スキルについて向上目標を明確にもち、会社に必要とされる能力開発に挑戦し続ける社員。
- (6) 上司・同僚・後輩とのコミュニケーションが図れ、職場の活性化に貢献できる社員。

人材育成推進にあたっては、社員の主体的な能力開発への取り組み姿勢があつて、その効果が一段と大きなものになるとの認識にたち、処遇・配置との関連をもたせながら継続的に意識付けを図り、積極的に能力開発に取り組む。

この事が、会社にとっても個人にとっても大変有意義であるとの社内風土を醸成する。

具体的な取り組みとしては、会社と個人のニーズを明確にしつつ、「OJT」「OFF-JTT」「自己啓発」の三要素を計画的・段階的に組み合わせ「教育体系図」及び「年間教育訓練計画」を策定し、相乗効果を発揮するよう実行する。